

レイエイトエナジーから蓄電システムを初受注

2026年6月4日

株式会社パワーエックス

株式会社パワーエックス（本社：岡山県玉野市、取締役 代表執行役社長 CEO：伊藤 正裕、証券コード：485A）は、グローバルなオルタナティブ資産運用会社の ICG 傘下で系統用蓄電池事業を手がけるレイエイトエナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：田 智秀）から、系統用蓄電システムを初受注しました。

今回受注したシステムは、レイエイトエナジーが岩手県軽米町で整備する「軽米蓄電所」に設置され、2026年12月の運転開始を予定しています。同蓄電所は、東北エリアの電力系統に接続し、電力が余る時間帯に充電し、不足する時間帯に放電することで、電力需給バランスの安定化を図ります。これにより、再生可能エネルギーのさらなる導入拡大に貢献します。

レイエイトエナジーは、ICGの資本支援のもと、今後5年間で1,000MW超の系統用蓄電所の開発・保有を目標に掲げ、日本のエネルギートランジションの加速を目指しています。

パワーエックスは、今後も国内で開発・製造する蓄電システムの提供を通じて、我が国のカーボンニュートラル実現に貢献してまいります。

このたびの受注は、以下のとおりです。

1. 受注製品

- パワーエックス製 系統用蓄電システム「Mega Power 2700A」合計3台

2. 当社システムを導入する蓄電所について

- 拠点名：「軽米蓄電所」
- 所在地：岩手県九戸郡軽米町
- 蓄電コンテナ数：3台
- PCS出力：1.9 MW

- 蓄電容量（公称値）：8,226 kWh
- 運転開始：2026年12月（予定）
- 事業者：レイエイトエナジー株式会社

3. 系統用蓄電システム「Mega Power 2700A」について

- サイズ：20フィートコンテナ（ISO規格）
- 電池種類：リン酸鉄リチウムイオン（LFP）
- 蓄電容量（1台あたり）：2,742 kWh（公称）／2,468 kWh（定格）
- 生産地：岡山県玉野市

※本案件に係る売上は、2026年5月14日開示の決算説明資料における2027年度に売上を予定する受注見込みに含まれております。なお、プレスリリースは顧客との公表の合意が得られた段階で発表しており、適時開示の要否および時期とは必ずしも一致しません。

【報道関係者お問い合わせ窓口】

株式会社パワーエックス 社長室 広報担当(担当者:大津)

Email: pr@power-x.jp TEL: 050-1754-0205